



箕面市立第一中学校
電話 (072) 721-2392
同窓会専用 ☎
090-3653-0428



バトンパス



箕面市立第一中学校
第16代校長
石井 敬子

箕面山笑う新緑の季節に第50号の「青嵐」の発行、誠におめでとうございませう。

伝統ある箕面市立第一中学校に第16代校長として着任し3年が過ぎました。その間、「青嵐会」の皆様には、第一中学校の教育活動を物心ともに支えていただきありがとうございます。38年間の教職生活にピリオドを打ちました。教職の最後に本当に素晴らしい方々と出会うことができたことを幸せに感じています。

教育のありようが大きく変化するこの時期に稲田滋校長、安井公一副校長、尾崎勝彦教頭にバトンパスできたこともこの時代を乗り切ったためのかじ取りができることと安心しています。皆様方には、これまでと変わりますが第一中学校の教育活動にご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

不易と流行と申しますが、時代が変わろうとも社会は、人と人との関係性の中で成り立っています。学校も同じで、「コミュニティ」の幸せな将来を考えた時、子どもを中心に据えて、保護者が、教職員が、地域の方々

が、お互いの立場の考えに耳を傾けながらつくってまいりましたが、傾聴の心を失うと偏った社会が形成されてしまいます。

そこで、「聞く」「聴く」という言葉についてお話をしてみたいと思います。「聞く」は、門の中に耳と書き「門の中から声が聞こえてくる」という意味からできた漢字だそうです。それに対して「聴く」は、耳の横に十四の心と書きます。

「十四の心」とは、これは聖徳太子のころに仏教の影響を受けてできた漢字で、人の話は、耳で聞くのではなく心で聴きなさい。その際には、「十四の心」をもって聴きなさいというメッセージがこの漢字一字に隠されているそうです。その聴き方というのは、「広い心で聴く」「新しい心で聴く」「好意的な心で聴く」「明るい心で聴く」「共感する心で聴く」「素直な心で聴く」「信頼する心で聴く」「尊敬する心で聴く」「温かい心で聴く」「平等な心で聴く」「誠実な心で聴く」「感謝する心で聴く」「真剣な心で聴く」「美しい心で聴く」「十四だそうです。どれも素晴らしい聴き方だと思えます。

人は人の話を聴いて、自分の中に違った意見を取り入れながら、混ぜ合わせて新しい考えを作り出して発展してきました。時代の変化に即応しながらも真実を見失わないようにこれまでも増して、力を合わせて子どもたちを育んでいただきましたようお願いし、お別れの挨拶といたします。

会長ご挨拶と活動報告



たけおし かつひこ
竹 林 和 兵 衛
(13期)

新卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございませう。

通称「箕面一中」(箕面中学校・箕面第一中学校・市立第一中学校)の卒業生会員総数は、67期生の皆様の216人を迎え、2万2444人となり、親子孫三世代の同窓生も居られるようになってきています。

「人生は深い縁の不思議な出会いだ」とも言われていますが、3年間の公立中学校時代に、たまたま一緒にあった人が、その後家族よりも長い期間を親しく過ごす友人となることもよくあります。多感な中学3年間も長い人生のホームグラウンドのひとつだと思われれます。15歳から82歳までと67年の大きな年齢差がある会員を繋ぐ一助となるように、同窓会では次の活動を行っています。



H25年度・67期卒業式

なお、昨年は新しく文化祭の日を「ホームカミングデイ」として同窓会各期の活動状況等の展示を行いました。今年も開催の予定です。総会やホームカミングデイの機会に、是非母校を訪問下さい。

* 会報「青嵐」(本紙)発行

同窓会や学校に関わる情報を掲載して年に1回発行しており、本年は偶数期の卒業生等にお届けしています。

* 総会開催等

今年6月14日(土)午後母校で開催します(5面の案内参照)。例年総会議事その他、卒業生や在校生の講演、出演、会員の景品提供によるお楽しみ抽選会が行われます。また総会の後でミニ同期会を開催する期も増えてきています。

幹事ほか有志で、まずは簡単な同期の会合を開くことを計画して下さい。

なお約800人の同窓生がいる関東地区では、島中支部長の呼びかけにより、2011年以来毎年関東支部期幹事等の会合が開催されています。(4面参照)。

* 名簿管理

「青嵐」の送付や同期会幹事への名簿データ提供の元になる業務です。最新の住所でない「青嵐」をお届けできず、送付費用が無駄にもなります。ぜひ「下段の同窓会本部窓口」にお知らせ願います。

* 学校応援団

後輩生徒に役立つようにと、高校入試の「模擬面接」等の活動を行っています。これらの活動は役員だけでなく、多数の皆様のご協力によって行われています。協力頂ける方の情報共有手段として青嵐会サポーターMLメールマガジンを開設しています。まずは情報入手の為にML参加をお願いします。

また昨年度に続き、ジュニアオリンピック出場選手を擁する陸上部に奨励寄付を行いました。なお今年の新入会員にも卒業記念品として、2ウェイLEDランプを贈呈しました。

* 財政課題他

青嵐会活動の多くは会員のボランティアに依りますが、活動経費の原資は入会金と会員有志の会報協力金等の寄付金です。また増収・経費削減の努力をしていますが、依然として、財政に余裕はありませんので、一層のご支援をお願いします。

なお会則では、2013年度で2期4年の任期満了ですが、後任を見いだせず、やむなく後1期2年会長職を代行する予定です。今後とも青嵐会の活動に参画、ご協力をお願い申し上げます。

同窓会連絡先のお知らせ

- 1. 同窓会専用電話 : 090-3653-0428
- 2. 同窓会本部窓口 : seirankai-hq@freeml.com
名簿変更 (本人転居先及び同窓知人の新住所等)、同期会開催、その他情報の連絡先など



ホームページのご案内

- 1. 「青嵐会」ホームページアドレス
<http://www.2s.biglobe.ne.jp/~sangoku4/seirankai/index.html>
内容・本部からのお知らせ・期別同期会掲示板、その他連絡先・鷹野順三 : jun3-takano3594@kde.biglobe.ne.jp
- 2. 一中のホームページアドレス
<http://www.city.minoh.lg.jp/jone/>



新校長挨拶



眞面市立第一中学校 校長
いなだ しげる
稲田 滋

今年1月1日付で眞面市立第一中学校の校長に就任しました稲田滋です。石井前校長の跡を継いでこの「眞面一中」を盛り立てていきたいと思ひます。

さて、今年の新入生は第70期になり、この子たちが卒業する年には学校創立70周年を迎えます。青嵐会のみなさまには、今後とも一中へのご支援をよろしくお願ひします。

新副校長挨拶



眞面市立第一中学校 副校長
安井 公一

私は、昨年までで計約15年間眞面市教育委員会事務局に所属し、主に青少年健全育成や子育て支援の業務に携わってきました。これまでの経験を活かしながら、本校の教育目標である「命と人権を大切に、確かな学力を身につけた心身ともに健康な生徒の育成」をめざして、生徒・保護者・地域の方々そして本校教職員とともに歩んでまいりたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

職員動静

☆眞面市の人事異動により本年1/1付で新校長として稲田滋先生、新副校長として安井公一先生が、着任されています。両先生にご挨拶文を頂きました。(上記)
大所帯の同窓会ですが、末永くよろしくお願ひいたします。

☆今春の異動で左記の先生方が転任されました。長年のご指導ありがとうございました。今後のご健康と新しい職場での活躍をお祈りしています。

〈異動された先生方〉

- ▽佐伯 博先生 (社会科)
↓ 眞面市立第三中学校へ
- ▽中田 篤先生 (数学科)
↓ 眞面市立第四中学校へ
- ▽前田あずさ先生 (保健科)
↓ 府立吹田東高等学校へ
- ▽楠田 敏明先生 (支援学級)
↓ 任期満了
- ▽吉田紀代美先生 (臨時主事)
↓ 任期満了
- ▽クリスチャン・パトリック・デレシ先生 (ALT)
↓ 眞面市立第六中学校へ
- ▽尾野 敦先生 (ボランティア)
↓ 府立桜塚高等学校へ
- ▽小松 道子先生 (英語科)
↓ 眞面市立フランス指導員へ

〈退職された先生方〉

- ▽石井 敬子先生 (校長)
↓ 眞面市立第四中学校へ (再任用)
- ▽林 直孝先生 (技術科)
- ▽大原清代先生 (英語科)

～67期クラス幹事紹介～

今年も67期生、216人の新しい仲間が誕生しました。左記は各クラス幹事の皆さんです。クラス同志や67期と本部を結ぶ大切な係です。若い発想と行動力に期待しています。

- (〇印は期幹事も兼任)
- A組 〇永山 大貴
- 〇三山 莉奈
- B組 〇川端 陸
- 鹿島 日菜
- C組 青山 達哉
- 細川 玲子
- D組 松岡 花穂
- 中井 寛太郎
- E組 吉田 葵
- 岩成 優
- F組 富岡 まい

主な任事は

- ☆むこう3年間の「青嵐」配布
 - ☆同期会・クラス会の企画
 - ☆クラス・期名簿の管理
 - ☆総会や会議への出席
 - ☆本部との諸連絡、などです。
- お互いの情報を密にして、自主的な活動をお願いします。
なお、卒業後3年間の同窓会活動については、左記の先生方(一中)が担当しておられます。必要があれば連絡して、指示を受けて下さい。

- 67期(高1) : 炬口 哲男先生
- 66期(高2) : 糸賀 清隆先生
- 65期(高3) : 寺尾 篤二先生

*67期クラス幹事は同窓会総会(6/14)当日、正午に母校会議室に集合して下さい。(昼食は用意しています。欠席者は必ず代理の人を頼んで下さい)

恩師短信

▽岡崎 博哉 先生

昭和23年に豊中高校から眞面中学に転勤し、昭和33年に去っていった岡崎です。その間、2期生、3期生、4期生、7期生、9期生、11期生、13期生を担当しました。▽辻(岩井)美智子(16期) 先生 遅くなりました。

▽照山(御崎)寿美子 先生

お便りありがとうございました。些少ではございますが、お送りさせて頂いたいただきますのでご隆盛を念じ上げます。

▽岩崎 幸夫 先生

平素はご無礼致しています。「青嵐」楽しく読ませていただき、卒業生の皆様の絆の強さに感服しています。ますますのご発展を祈ります。

一中近況

☆生徒会は引き続き東日本大震災復興支援を続けています。募金活動では、今年も10万余円を集め大槌中学校に贈ることが出来ました。



1年 スキー
1年生スキー実習・講習会で頑張っています。

2年 宿泊・結つきみ



蒜山での宿泊学習で結つきみ。2日間大いに楽しみました。

3年 修学・聞き取り



3年修学旅行・ひめゆり平和祈念資料館館長の島袋さんから戦争とは命とは、貴重な体験から語って頂きました。

給食が 始まりました
2学期より給食が開始。初日のメニューです。



アカデミー賞の 投票を行いました
全学級で「眞面・世界子ども本アカデミー賞」に投票、眞面市独自のヤングアダルト賞の本が決定されます。

生徒会学習会

「ネットトラブル防止」に係わる眞面市生徒会学習会に参加。



職員計報



北川 慎二先生
1985・4～1995・3
数学科・理科 テニス部顧問

恩師
北川慎二先生

平成二十五年3月14日、恩師北川慎二先生が、享年61歳という若さで、ご逝去なされましたことを、謹んでお悔やみ申し上げます。

先生が初めて教壇に立たれたのは33歳の時。見た目は野生的で体格が良く、しかも男前でお気に入りの『革ジャン』を夏以外着用し、新米の先生らしくない風貌でした。最初は数学の授業で、そして先生にとって初めて卒業生を出す3年時の担任としてお世話になりました。

私達が何か間違ったことをしでかすと、最初『アホォー』と威勢のいい声で叱った後『お前らしいかあ』と何故駄目なのかを優しく説明し、その場の雰囲気や和ませる冗談を交えながら良悪の分別を教えてくださいました。当初から、先生はご自身の強い信念を常に持ち凛とさが通っていた方でした。

卒業後、一度先生を交えてクラス同窓会をして以来、ご一緒させていただく機会が増えました。何年か後には生徒指導という立場にもなられ、そして箕面市市議会議員にご当選されたのも、領けました。

私自身何かと相談ののついでに、ただでは叱咤激励してもらった後、先生の豪快な酒豪ぶりに付き合うこともしばしばありましたが、それも先生の生き様のひとつだと思えました。

そして、お亡くなりになる2週間前、奥様のご理解もあり、病院にお見舞いに行ける機会がありました。先生が「外の空気が吸いたい」とおっしゃられたので、車椅子を押して奥様と3人で近くの公園に行きました。

ご自身の体調が良くないにも関わらず、教え子達を気にかけるるところは、先生の優しさを感ぜずにはいられませんでした。

お通夜、告別式には、北川先生を恩師と慕う多くの教え子が参列されました。力強い言葉を聴くことも優しい後姿を見ることも、もうできませんが、これから、何年も何十年も先ずつ

と、私達の恩師でおられることには変わりありません。北川先生、本当にありがとうございます。私達教え子のメッセージ・・・』

(41期 渡邊 宏行・記)

職員計報



本田 聡三先生
1951・4～1962・3
社会科

（ご遺族のご辞退で、追悼文の掲載を控えさせて頂きました）
風呂敷に教科書を包んで歩いておられたお姿が目につかびます。温厚でお優しい先生でした。心よりご冥福をお祈りいたします。

2013総会報告

市川 儀 富(10期)

6月8日土曜日午後2時より母校4階多目的室にて同窓会「青嵐会」13年度総会が開催されました。市川の司会で第1部を開始。石井敬子学校長の挨拶に始まり、竹林和兵衛(13期)同窓会会長の挨拶後、総会議事も承認され、第2部へ。

「青嵐会」リレートーク
司会者が小東武(13期)常任委員に変わり、第2部が進行。

「プラスバンド」アンサンブル

神田尚(40期)常任委員、他毎年吹奏楽の素晴らしい演奏を、いつもお忙しい中、有難うございます。



初めてのホームカミングタイム(おもてい係)報告

平成25年9月21日、文化祭に合わせて青嵐会(同窓会)では初めての試みとしてホームカミングデーをPTAの展示と一緒に多目的室で開催。各期毎の同窓会活動のパネル展示をはじめ、各



期毎の卒業写真一中新聞、青嵐新聞、周年記念誌の閲覧などを行いました。多数の卒業生の訪問を受け、盛況でホッとしました。これを機に毎年続けて行きたいと思っておりますので卒業生の皆様、アイデアの提供など、よろしくお願いたします。

今年9月20日開催です。(13期 本田 唯泰・記)

「生徒会報告」3.11を忘れない



昨年引き続き、母校生徒会本部が岩手県大槌町への取り組みを発表してくれました。復興支援活動や大槌中学校訪問記録など、

短い時間でしたが映像を使った報告。良くまとめた内容で、もっと聴きたかったですね。ご苦労さまでした。



「DANCE」!

66期3年E組GIRLSによるダンス。高等学校が分かれなかな練習が出来ないと言っていたが、中には高校のダンス部に入った人もいて、



若さあふれる演技でした。今後の活躍を期待いたします。

「プラスバンド演奏」



母校吹奏楽部による演奏。部員の多さにビックリ、前から後ろから楽しい演奏聴かせて頂き、最後に校歌合唱で終わりました。

「お楽しみ抽選会」

在校生にも多数景品が当たり欢声の中、抽選会も終わりました。毎年、多数の景品提供頂きました同窓生の皆さまに、感謝申し上げます。ありがとうございました。



青嵐会関東支部・期幹事等連絡会の開催

関東支部長 畠中 誠二郎 (13期)

平成25年11月25日(月)に昨年同様、日比谷公園の市政館にある、とある研究所の会議室をお借りして、関東支部の期幹事等の連絡会が開催された。今年もこの会のため竹林会長(13期)が上京され、計8名が出席した。

議事に入って最初に竹林会長から、最近の青嵐会の活動状況(会報発行、総会開催、名簿管理、学枝応援団、財政課題等)の報告があった。目新しいところでは、卒業生会員総数が2万人を超えたこと、今年初めてホームカミングデーを開催し評判が良かった、などの紹介があった。

8期同期会

良く楽しみ、良く仕事も！
「青嵐」の発送作業も

毎年8期(同志酔会)

8期「同志酔会」の記事を見ていただいているとゴルフだ、ミニ同期会だと遊びの会と思っておられる方も多いのではと思いますが、同窓会事業への参加も他の期には引けを取らないと自負している。

毎年、「青嵐」発送の時期になる同期の幹事が箕面市内の情報通である「同志酔会」のO幹事長に相談すると即座に「S君は宮さんの仕事で、Kさんは福祉の仕事で忙しそう。今年もM君・H君にお願いしよう。」と話がまとまる。

活動状況についてそれぞれの報告があった。例年、年1回関東地区での同期会を開催しているが、今年の特段の活動ができていなかった。来年は是非やりたい、との幹事の発言もあった。

以上を踏まえ、最後に、関東支部としての今後の運営方針について意見交換をした。

本連絡会も再開後3回目であるが、年々参加者が減っており、毎年開催することが難しくなっている。このような状況では全体会合などとても無理だ。

若い人が参加しやすいように土日の開催を検討すべきだ。
もっと若い人に期幹事になって

この他、

地域で手配りを担当いただいている方は十指を超える。

これも平素から機会があれば顔を合わせている仲間のよしみであり、今後この「きづな」を大切にしていきたいものである。

遊びに仕事に、意気軒昂、心強い仲間である。

本年も「お互いに元気で」を合言葉に交流を深め、拡大を図りたいものである。
(KT・記)



もうよう努力すべきた。活発な意見交換の後に、渡邊氏(4期幹事)のお店である西新橋の「つくね」に移動し(6名参加)、おいしい焼き鳥と、お鍋を囲んで和気あいあいの懇親会となった。



18期(S40年3月卒)ミニ同期会

昨年12月15日に忘年会を兼ねて「18期ミニ同期会」を箕面駅近くの居酒屋「わさいず」で開催致しました。男性20人、女性8人が集まり、夕方6時から始め、一旦9時に中締めをしました。11時近くまでわいわいと盛り上がり、その後、二次会を行った参加者は2時頃まで飲んでいました。ミニ同期会は



13期ミニ同期会報告と案内

例年通り

青嵐会総会(平成25年6月8日)に引き続き箕面の「まさはん亭」で一昨年同様に13期ミニ同期会を開催しました。東京からの参加もあり総勢13人が集まり盛会でした。毎年、恒例となっておりますので今年も6月14日の「総会」及び引き続きの同期会に多くの参加をお待ちしています。同期会は18時から、まさはん亭で。では、総会時、



11期関東地区同期会

まずは母校でお会いしましょう
期幹事…小東 武
能島(柘木) 玲子



11期(昭和33年卒業)第5回関東地区同期会は、2013年7月20日(土)11時半〜14時、東京丸の内・欧風レストラン・ポールスター内の「ヴァン・ドウ・ヴィ」で開催しました。「東京では毎年同期会をやっているみたい」と関東以外から4名、「一中・二中に通学しなくても参加可なんや」と4名の参加もあり、合計25名が集まりました。

2009年から始めたのですが、毎回懐かしい多くの仲間と再会できる場となっています。

初参加者以外は原則スピーチなし。小中学時代の思い出、卒業後の歩み、近況、これからの人生等の話に花が咲きました。

「久国紅仙堂」(同期の久国春一さんの店)のみみじの天ぷらをお土産としました。

第6回は2014年7月19日(土)11時半〜14時、同所で開催します。多くの方々のご参加をお待ちしております

(浦博・記)

恩師を訪ねて

青木修一先生



青木先生は九州男子。福岡県大刀洗町のご出身です。福岡教育大を卒業されて、就職のため初めての大阪へ。

当初は他市への予定でしたが縁あって、箕面一中に赴任。以来市内で、社会科教師として18年、教頭1年、学校長2年を務められご退職。現在は大阪府公立学校管理職員協議会(大阪の小学校の教頭・校長の職員団体)の会長を務め、精力的に活動される傍ら、東京出張(隔月)の際には、関東支部や関東在住の同窓生と積極的に交流を持っては「青嵐会」の絆を結び、支えて下さっています。

教師時代を振り返って一番思い出深いのは「やはり最初に受け持った26期かな。クラスでいじめ問題を話し合いで解決したことや、憲法9条の解釈議論をしたことなど。『能楽への招待』(岩波新書)を出版した梅若君をはじめ、皆の名前はフルネームでよく覚えています。その後担任した29期や担当の32期生も印象深いです。今なら問題かもですが、当時は頭をこづく位の指

導はやっていましたよ。昔の無精髻は立場上やめました。気が持ちは今でも40代とか。

現在66才の先生は、仕事の傍ら、年に数回は帰郷され、アメリカ在住の叔父様にも毎年会いに出掛けるなど多忙な日々。いつも1人旅で、奥様とは「独立不介入」がモットーだそうです。「前より酒量が減ってジョッキ1杯で十分ですが、教え子達とまた大いに飲みたいね。」とのこと。そして「今までの人生は『楽しかった』のひと言ですが、会長職も今期で引退するので、田舎での生活時間を長くし、94才の母の世話を少しでもしたい。そして、亡き父親が生まれ育ったキューバやペルー、世界各国を旅し、節目節目には大阪に戻って、多くの人達と会って語りあいたい」と先生らしい青年のような夢を語っておられました。

(32期 近江 城光 (写真右)・記)

13期関東支部 ミニ同期会報告

平成25年9月21日(土)、表参道の「TWO ROOMS GRILL BAR」にて関東支部第13期同期会を開催しました。男性2名、女性3名の5名が出席しました。

このうち4名は昨年の同期会以来1年ぶり、1名は一昨年の同期会以来の2年ぶりの再会ですが、近況報告や思い出話で盛り上

総会のご案内

◎日時/2014年6月14日(土) 午後2時~4時
◎場所/箕面市立第一中学校 多目的室

◆第一部◆ 総会議事

- ・学校長挨拶
- ・会長挨拶
- ・2013年度事業報告・会計決算報告
- ・2014年度事業計画・会計予算案
- ・2014年度新役員選出・紹介
- ・67期生クラス幹事紹介

- ③箕面もののけばなし
~幽霊にはどうして足がないのか~
35期生 福井栄一
- ④プラスバンド演奏
母校 吹奏楽部
- ⑤お楽しみ抽選会

◆第二部◆

「青嵐会」リレーライブ

- ①プラスバンドOB・OG 演奏
- ②朗読「みのおの民話」
~熊野禮助採話より~
13期生 豊田 渚

☆1年に1度、母校での同窓会総会が、同窓生の年代を越えた交わりの時となることを願っています。ご友人お誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。
☆総会後に、ミニ同期会を催しませんか?特に7と2のつく期のみなさま、〇〇周年を機会にぜひ同期生との出会いの場を。



がりました。今回も自分自身の体調や身内の介護、先約等で出席できない人がいましたが、この年代になると名簿在籍者16名中約3分の1が集まればいい方ではないかと思えます。昨年の同期会では今年幹事の藤川が赴任している韓国のソウルで関西在住者も含めて全体同期会を開催しようということにしてみました。年初からの国際情勢を考慮して変更しました。

(関東支部幹事 13期 藤川 卓爾・記)

母校クラブ訪問

卓球部

今回は卓球部を訪問しました。昨年4月、長い間顧問をしていただいた光成先生が他校に異動されて、白井先生、小林先生、佐伯先生「注・14年度鈴木武先生」の新体制の元で活動してきました。

3年生が引退した現在部員の数は2年生11人(男子2人・女子9人)、1年生28人(男子18人・女子10人)となんと39人の大所帯です。(取材時3学期)

今年はこのなにごに大所帯ですが、私が所属していた頃は部員不足に悩んでいました。先輩後輩も関係なく、一緒になって応援し、試合に取り組んだ夏の、豊能地区予選は、今でも私の大切な思い出です。

高校生になっても、私は相変わらず卓球を頑張っています。それは一中で3年間、卓球を通じて楽しさ、仲間、悔しさといった様々な事を学べたからです。

後輩たちにも、クラブ活動によって、たくさんの方の経験をしてほしいと思います。

取材報告は、66期・元部長の坂本優香でした。



会員短信

▽齋藤 英一(5期)

いまだ現役として頑張っています。悪友とは年数回、旅行や飲み会など、不良老人で楽しくやっております。

▽亀岡孝三郎(3期)

卒業生が二万人を超え、母校が発展していくことは嬉しいことです。それでも「青嵐」はページ数を削減させ、簡素なもので結構です。毎年全国員に送付されることを希望します。

〔編集部注〕「青嵐」を毎年全員にのご希望、ありがたく存じます。

しかし発送費が発行費を大きく上回るのが現状です。今後とも名簿の充実・財政難の軽減に努め、「毎年全国員配布」を目標に活動してゆきますので、引き続きのご協力をよろしくお願い申し上げます。

▽近藤 明(9期)

お世話になります。

▽角田 英司(35期)

神戸に住み5年、3年前に電機製造業から介護職業に転職しました。

▽秋元 俊(10期)

パソコンやデジカメを操作したりウォーキングで余生を送っています。まだピンピンだよ!!

▽長谷川和子(16期)

65才になり、腰など不調になります。又、東海道53次、月一回ウォーキングで、2年半かかって江戸まで行くつもりです。

▽富岡(正)あけみ(15期)

2012年度に同級生が8名もお亡くなりになって驚いています。最近仕事で箕面(一中近辺)に行くようになり、同級生とバツタリのサブライズがあって、元気ががんばって良かったとつくづく思いました。

▽広瀬 省二(9期)

会報「青嵐」有り難うございました。嬉しく拝読致しました。今後共宜しくお願い致します。

▽清 俊三(5期)

「青嵐」を楽しみにしています。数年後の同期会まで健康で元気に過ごせる様、頑張ります。

▽田路(小堀)元子(33期)

社内翻訳者しながら、月に1回こじんまりとライブやっています。兄の龍治(27期)は大阪で姉の廣美(24期)はオーストラリアで元気にしています。

▽犬塚 高行(27期)

25期〜29期の剣道部に在籍されていた皆様、お元気ですか?

▽藤山(荒川)和恵(21期)

「青嵐」懐かしく拝見しました。役員の方々には感謝しています。

▽森田(中井)三四子(9期)

お世話してくださる方々有難う御座居ます。皆様に感謝いたします。私は楽しい人生をすごしています。

▽前田(村田)芙美子(15期)

久々に同窓会、よかったです。いつまでも、皆、元気でと祈りました。奈良の天理に42年になりました。つあります。

▽石田 敦(36期)

私、妻、子供(4人)で、にぎやかに暮らしています。

▽畠中誠一郎(13期)

誰か、関東支部の期幹事になってくれる人はいませんか。(TEL04216781209)

▽原 弘(10期)

元気にしております。後27年、会報を届けて頂けるとの由にて、98才まで元気でいたいと思っております。

▽柳井(早鉦)律子(19期)

「青嵐」を送っていただき、ありがとうございます。非常勤の仕事しながら、たまには旅行をしたり、友人と食事をしたり、と楽しんでいきます。

▽大久保康子(3期)

箕面一中には短い期間の在籍でしたが、懐かしい思い出一杯です。「青嵐」を毎回楽しみに読ませて貰って居ります。ますますの発展をお祈りして居ります。

▽野沢(山根)みつ子(6期)

6期の皆様、お変わりありませんか。桜の花の散るごとく、だんだんしぼんで来ました。まだまだ枯れ木にはなりませんよ。お互い頑張らましよう。

▽有澤 卓也(31期)

同期(31期)、ならびに箕面一中同窓のご発展を願っております。

▽鈴木 徹(28期)

会社入社後、30年を経て初めての関西勤務となりました。江阪で単身赴任をしています。集まりがあれば、是非声をかけてください。

▽和田 基(3期)

傘寿を迎えようとしている3期生の皆さん、お元気ですか。「青嵐」が届くたび、決して豊かな時代ではなかったのですが、本当に充実

した箕面の大変楽しい少年時代を、走馬灯のように思い出します。

▽宮崎 信政(3期)

昨年度に胃の中〜下部を切除辛いリンパ節には転移なく快復しましたが、3年に一度は内視鏡検査が必要と思っています。

▽松尾(印藤)旬子(4期)

「青嵐」を送って頂きありがとうございます。箕面中学の近況が分かるので楽しく読ませてもらっています。

▽上坂 珠子(8期)

この年になってもまだ仕事をさせて頂いてますが、今年度が最後になる予定です。

▽中村 順子(3期)

毎回「青嵐」を送って頂き、ありがとうございます。私は戦後曾根に引越しましたが、三年間箕面にストの日も歩いて皆勤通学を果たし、只今も箕面のバレエ部の方とプラスで6人で毎年旅を続けて楽しんでいきます。すっかり浦島太郎で、「青嵐」は中止されても結構です。皆様、ありがとうございます。

〔編集部注〕いつまでもお元気で、「青嵐」をこ愛読下さい。

▽石樽 敏雄(10期)

一中時代から56年経過し、6年前には50周年同窓会があり、埼玉から参加させていただきました。良い思い出です。今もまだ、少人数ですが塾を続けて教えております。

▽鎌田(尾形)嘉津子(24期)

いつも広報通信、有難うございます。

▽松林(広瀬)彰(3期)

常々、お世話さまです。

▽緒方 健(3期)

元気な間とは、老妻とともに毎日4キロを目標に歩いております。

▽斎木(岡本)泓子(8期)

箕面へ引越してきました。会報はいつも楽しみにしています。幹事の皆さま、ありがとうございます。

▽平井 晴久(31期)

平成25年4月に平井晴久事務所を設立しました。今までの私個人所有の石橋駅前ビルやファミリーマート箕面新稲店などを、この度法人化したので報告させていただきます。

▽西村(古瀬)容子(7期)

いつも役員の方、お世話になっています。よろしくお願ひ致します。

▽野口 要(28期)

同期の皆さんにも時々お会いしています。年次の違う方とも、ちょくちょくお付き合いがあります。

▽榎葉 陽右(3期)

年をとりますと理髪代が余りからず、?に回せませすぞ!!

▽佐伯 博(18期)

平成22年4月から、東京で単身赴任中です。何と、還暦になってからの単身赴任です!

▽亀岡 健吾(16期)

皆様、いつもお世話下さり、ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひします。

▽船原 淳一(26期)

関東支部に関して、お手伝いできることがあります。お知らせ下さい。

▽加藤(田畑)保子(16期)

いつもお世話になっております。ありがとうございます。

▽姫野(上田)洋美(18期)

池田先生の記事は、とつてもなつかしくうれしかったです。校舎が新築になり、図書室が立派になった時、私は図書クラブに入部いたしました。顧問が先生でした。本もいっぱい読みましたが、先生との交流が楽しかったです。

▽蔭山 豪(5期)

母校の益々の御発展をお祈り申し上げます。

▽北浦 悦子(5期)

いつも「青嵐」でお世話様になる役員の方々ありがとうございます。これからも箕面一中の益々の発展を願っています。

▽村上 正健(11期)

東京に住んでいます。月に一度は東海自然歩道の東端の高尾山に登り、西端の箕面山のことを思い出します。

▽片平 龍生(64期)

一中の皆様、お世話になりました。ありがとうございます。

▽杉浦 篤(6期)

関東支部の蔭山氏と連携を取るようにします。ご苦労様です。

▽香川 隆司(5期)

同期の木飼君と同じで習字も週3回、カラオケにも時々行ってます。古い唄3百曲は歌えます。今は点数が出るので楽しいです。

▽奥(自筆)由利子(16期)

「青嵐」での情報を読ませて頂くと一中の思い出が懐かしく浮かんて参ります。幹事さん！お疲れさまです。

▽岡本 俊夫(22期)

4/29の22期還暦同窓会、大変楽しい充実した会になりました。

お元気な先生方のお顔を拝見でき、参加者全員が四十数年前にタイムスリップし、楽しい時間を過ごしました。いくつになっても、気持ちは当時のままのような・・・ 幹事の皆さんお疲れ様でした。そしてありがとうございます。私の方は一人娘がやっと大学生となり、小学校から始めた吹奏楽(チューバ)を続けていますので、仕事の方はもう少し頑張るしかない状況です。また皆に元気で会える時を楽しみにしています。

▽川野(熊谷)恵子(16期)

同期会のお写真を送っていただき、難うございました。お顔を拝見し、歴史(?)を感じます。どうぞ皆様、御健康で過ごし下さいませ。

18期生のみなさまへ

◎18期同期会(卒業50周年記念)のご案内

日時：平成27年3月21日(土・祝)
場所：みのお『風の杜』12:00～
詳細及び出欠確認は個別にご案内を送付します。

◎18期ミニ同期会のご案内

平成26年6月14日(土)の総会后18時から「わさいず」にて開催予定しております。
浦 博 田中佐枝子

箕面一中校歌CD化のいきさつ

新旧の歌詞とメロデー 佐々木 弘(22期)

みなさまこんにちは。
昨年4月、私達22期は還暦記念同期会を開催したのですが、その際の土産にと「校歌のCD制作」の企画が持ち上がりました。この話を後日、本部各期幹事会で報告したところ、9月のホームカミングデイまでに、現校歌だけでなく、旧校歌も制作して欲しいとの依頼を受けました。

皆さん！一中校歌が新旧2バージョンあることをご存知でしたか？創立当時は校名が「箕面中学校」であったため、旧校歌は、最後の歌詞が「たたえよ、箕面中学校」となっており、メロデーも少し今は違っています。また、校名は10周年の時に「箕面第一中学校」に変わりました(更に1968年度に箕面市

立第一中学校)に変更)が校歌は昔のままであったようで、20周年を機に現在の校歌になったことが、25周年記念誌に書かれています。

さてこのCD制作にあたっては、同期の川崎さんのお世話で朝日放送を通じて、高校野球でお馴染みの某音楽家グループに依頼していただきました。しかし旧校歌の楽譜が見つかりません。夏の甲子園の開始時期までに、7月末が旧楽譜搜索のリミットとなりました。まず一中に問合せ

ました。箕面市役所・教育委員会・教育センター・図書館、恩師etc、同窓会の総力を挙げて探し回りましたが、記念誌は出て来るものの旧楽譜は見つからず、最後の手段と青嵐会サポーターメールを通して、旧楽譜の探索依頼を行い、生徒手帳の保管の有無を問合せました。もう諦めかけていた矢先の7月18日、19期の田村さんより「生徒手帳発見。楽譜も載っています」とのメールを頂き、無事に間に合って、新旧2バージョンの校歌CDを作成することが出来ました。

完成したCDは一中と同窓会本部に提供しています。興味のある方は、是非聴いて見て下さい。

今回、校歌CD作成に携わって改めて多くのことを知ることが出来たと共に、同窓生始め多くの方々のご支援を頂きました。本当にありがとうございます。

現校歌

一、白雲なびく 箕面の山の青嵐映ゆる 美わしの学び舎
日に新たに 若き力はつらつと 希望は燃えて
胸に湧く 自由の泉
たたえよ 箕面第一中学校

二、校庭の樺の 緑ゆたかに
梢に光る 理想の明星
仰ぎむつみて この友垣
はるかなる 学びの道を
いざともに 強く歩まむ
たたえよ 箕面第一中学校

旧校歌

(※変更前の「みのお中学校」の最下段部分)

“青嵐アーカイブス”

「青嵐」は中央が創刊号、
右上から時計回りに16号、22号、33号、44号の各誌面。

記念

▽松谷榮弘さん
(11期)
一番印象的なことは、2年の時に二中ができて仲間達と別れてしまっ

▽久國春一さん(11期)
入学時は1組までであり、北小は3クラスだったからその多さに驚きましたわ。でも2年時に二中ができて、親しくなった友達と別れ別れになって寂しかった

切った感の私には納得できず、無言の抵抗をしたことも。今なら思春期全開だったなと笑えます。(我が子だったらどうするか?)
▽石井佑奈さん(66期)
やっぱり修学旅行!他は部活後の友

櫂の思い出

『櫂よーさようなら』

34期 河村 茂樹

校舎を去る日 子ども達は
校長 小北武夫



青嵐

昭和40年4月1日 発行 第一回

発行所 青嵐会
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

年代を越えた
集まりを

発行所 青嵐会
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

60周年記念特集号です!

発行所 青嵐会
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

さあ、炬火を掲げて

発行所 青嵐会
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

座談会
「櫂の思い出」を読む

発行所 青嵐会
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

櫂の便り

発行所 青嵐会
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

発行のことは

発行所 青嵐会
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

昭和六十一年度
役員名簿

発行所 青嵐会
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

50周年に向けての取り組みが満載。

“会員短信” “我が同窓生” など早くも誌面に。

三代

家族のそれぞれの箕面一中

～箕面中学校・箕面第一中学校・箕面市立第一中学校～
昭和40年の第一号より、50年の年月を重ねての発刊です。
今回は記念号の特集として、三代にわたっての卒業・在校生のかたがたに印象深かったこと・思い出などをお聞きしました。

50号

松谷ファミリー
右から・松谷榮弘、山口直子、山口くるみ



△山口くるみさん(65期)
今の校舎の建て替え中で、1年間プレハブ校舎生活でした。完成後の新校舎はトイレがすぐきれいで、門から見たガラス張りの外観も素敵で、他の学校よりグッドなのが嬉しかったです。

△山口はるかさん(中3生)
2年の2学期から給食が始まり、準備時間はいるけどワイワイとお昼を楽しんでます。
(*はるかさんは、写真撮影時に都合がくず写っておりません)

の私は「中学校ってチョット怖いなあ」と思った印象があります。

★松谷さんファミリー★

△石井(久國)順子さん(43期)
3年の文化祭で「裸の大将」の劇をし、級友と仲間になった事。また2年の時担任の先生とケンカし、校長室に直談判。家で母や姉に叱られてもやり

久國ファミリー
右から・久國節子、久國春、石井万貴、石井佑奈、石井順子、久國竜石、久國匡哉、久國智也



△久國智也さん(中3生)
今、好きな授業は・・・早瀬先生の美術です。

△久國竜石さん(64期)
一番の思い出は、沖縄への修学旅行です。それと僕は自身は陸上部ではなかったけど、陸上部の山本先生が、印象深いです。

△山口松谷直子さん(40期)
私の時はベビーブームでJ組までありまして。入学前は一中がとても荒れていて、窓ガラスが全て割れており、小学生

たこと。サッカー部が強かった時代でしたが、私はハンドボール部で活動していました。

★久國さんファミリー★

藤野ファミリー
右から・成澤翔太、藤野貞行、成澤靖子



△成澤翔太さん(64期)
2年の1学期末「よし！今日から部活頑張るぞ！」と気合を入れた矢先に足を骨折。結局2学期もすぐには部活ができず、悔しかったあ。バスケに熱中してました。

△成澤(藤野)靖子さん(38期)
友達が好きなのがバスケ部だったので、一緒に練習を見ていて寒くて風邪をひき、学校を休んだ思い出が。おしゃべりがはずんで、帰宅に1時間かかってました。3年担任の西川先生は元気があって可愛かった。姿が今も浮かびます。

△藤野貞行さん(3期)
入学式当日、買い出しに行っていた「間に合わないかも」とすぐ焦った記憶を鮮明に覚えています。間に合いましたが、何を買いに行ったのやら。創立当初の一中は、現在の箕面小学校(プールの場所)に仮校舎があったんですよ。

達のおしゃべり。糸賀先生と吉田先生が印象的です。
△石井万貴さん(中3生)
部活のバスケットを一生懸命頑張ってます。顧問の林先生、前田先生、コーチの青木先生ともあと少し、名残り惜しいです。

★藤野さんファミリー★



切り倒された樺の大木 昭和55年

夏休みに入ってから、樺は倒されました。『頭の中を200年の歳月が駆け巡った』『校歌がどうなるか不安です』等の当時の一中生の感想が記事には掲載されています。
現在も『校庭の樺の緑豊かに』という歌詞は、変わっていないそうです。

不思議に思った方は、是非、新しくなった一中へ。中庭に建設された校舎の壁や校庭で『樺』が、今も一中生を見守ってくれています。

私は「中学校ってチョット怖いなあ」と思った印象があります。

表題は、昭和55年(1980年)、私が3年生の時に箕面一中新聞に書いた記事のタイトルです。その頃のお話。



我が同窓生

井上 晴夫 (15期)

「再生可能エネルギー」、人工光合成、研究の第一人者



Q1 どんな中学生でしたか

運動会に幌馬車襲撃を模して桜井の友人宅の倉庫で制作。前夜に皆で密かに学校まで運び込み、当日実際に火をつけ、観衆の度肝を抜いたこと。一年はバレー部で、二年からは新聞部で三善先生の指導で楽しく部活をし、帰りに学校前の皆木文具店でミカン水や揚げ小丸を買ったりしましたね。隣の丸善石油の工業高校へのロバート・ケネディ氏の訪問には興奮を覚えました。先生方が凛とされていたのをよく覚えています。

Q2 化学の世界に興味を持ったきっかけは?

小学校二年生の頃、蟬の羽化を目撃。漠然と自然の凄さを感じ、中学の時は真空について質問して、どうも自然現象は単純ではないと思えました。高校では暗記的な理解がポイントではないと確信したことなどが糸口でしたでしょう。

Q3 人工光合成って何?

地球上の生物は、直接・間接に植物を食べてエネルギー源にして生命を保っています。

その植物は太陽の光エネルギーで水と二酸化炭素をでんぷんという物質に変換しエネルギーを貯めて利用・成長します。これを植物の光合成といいます。

人工光合成は植物にこだわらずプラスチックの中で人工的に水を原料とし高エネルギー物質を生成しようとするものです。現在、「再生可能エネルギー」として、最も期待されているものの一つで、我が国は基礎研究で世界をリードしています。

Q4 現在は?

首都大学の特任教授・人工光合成研究センター長で人工光合成の実現に向けて熱心しています。

一番乗りを目指すと共に、色々な異分野との連携研究によつて、実現化に向かおうとする文部科学省の「科学技術振興機構さきがけプログラム」の研究総括も兼任しています。

Q5 後輩達に伝えたいことは?

好きなことに熱中してほしい。あまり自分の不得意なこととは気にしないで良いと思います。

37期生卒業30周年記念同窓会



～ 16期・50周年記念同期会報告～



団塊世代トップの私達16期も卒業50年を数える年となり、昨9月17日(火)「風の杜」にて記念同期会を開催しました。前日の台風到来で心配をかけたましたが、勝川先生・三好先生・谷垣先生の恩師をお迎えして総勢69名。無事記念撮影に集合できました。(来られなかった方ごめんさい)

同期会6回目ともなれば、乾杯の音頭・恩師ご挨拶の後はお賑やかにフリートーク。遠方から来てくれた友、箕面に居ながらこでしか会わない友、「卒業後初めて参加した」という友ともまるで昨日別れたかの如く話が弾むのが同期生の嬉しいところ。

クラスのアドレス帳作り、友の近況話。病癒えてより真摯にと語られる恩師に改めて感動し・・・

平成25年10月13日(日)、箕面観光ホテルにて37期生卒業30周年記念同窓会を開催いたしました。

当日の参加者は59名の37期生に加え、恩師の先生方5名(A組担任福本雅次先生、B組担任入野重雄先生、E組担任青木修一先生、G組担任犬飼紀元先生、I組担任谷口久子先生)にもご出席頂きました。

各先生からご挨拶のスピーチを頂き、同期生も先生方も感無量になりました。谷口先生は同期生のために美しい歌声をご披露して頂き、30年たっても変わらない美声に一同感動いたしました。

長い年月がたっても全くお顔の変わらない方、お話しして初めて

あちこちで話の輪が広がり飛び散って、また花が咲き広がってゆき・・・お互いに元気でここに集えた幸運を感謝しました。閉会後も名残が尽きず、喫茶室へ箕面へ石橋方面へとさらに繰り出したのでした。

「16期生の皆さまへ」

「5年毎でなくももっと頻繁に」との声を受けて、次回同期会は3年後(H28)に開催の予定です。また長年、上中・小寺が期幹事を務めてまいりましたが、今年度より野本・石田(中網)両氏にバトンタッチすることになりました(上中・小寺の常任委員は留任)長い間お力添えを戴き、ありがとうございました。今後とも16期の同窓会活動をよくしくお願い申し上げます。(上中、小寺・記)

同じクラスだったことがわかった方など、泣き笑いしながら楽しい時間を過ごせました。地元箕面に残っている方々、関東や地方に住まいを移された方々も久しぶりに顔を合わせ、皆30年という時間の流れを忘れ中学生の頃の思い出を懐かしむことができました。2次会、3次会と盛り上がり、関東での同期会の開催を企画するグループや、地元箕面でも近日皆で集まるグループなど、今回の同窓会を開催することができ、本当に良かったと思います。

最後になりましたが幹事、発起人並びに実行委員会の役員様方に改めて御礼申し上げます。(藤井昌子・記)

第35期体操部同期会

2012年9月19日、35期卒業生の体操部同窓会を開催しました。急な企画でしたが、顧問の長谷先生を囲み7人が集まりました。おおよそ30年ぶりの顔合わせでしたがすぐに中学時代の同級生に戻り昔話を花を咲かせました。

現在は医師やエステシャン、著作者など、多方面でみんなが活躍しているにもかかわらず、「あの時、〇〇が鉄棒からぶっとんだ」「いつも試合会場まで走って行かされた」「長谷先生の家に泊まって、モダン焼きを食べた」・・・など。それまで完全に記憶から消えていたことが次々鮮明に思い出され、みんながそのシーンを描写して共感していました。

後半ではバーの中で(さすが体操部という美しさ?)の逆立ちをしたり、歳を忘れてはしゃぎました。今回は連絡が取れなかったメンバーも集めて、年齢層も広め、再会することを約束し、別れを惜しみながら解散しました。

(安宅 仁・記)



21期生・還暦同期会

例年に無い猛暑も落ち着き始めた九月末、私共二十一期生の還暦同窓会が、箕面山荘「風の杜」で開催されました。

十五の春に一中を卒業してはや三十五年、月並みですが長い様で短い年月の様に思えます。

六十余名の同期生が集い、喜ばしいことに当時の学年主任であった粉川先生、また卓球部顧問としても活躍された理科担当の藤田先生、更には真に三十五年ぶりにお会いすることが出来た数学担当の滋野先生と、三人の恩師のご出席を戴き、一同感激も一入でした。二時間という限られた宴の中で、各自が当時の思い出に花を咲かせ、近況を語り合い、名残を惜しみつ

22期・還暦記念同窓会



つ再会を祈念し終宴となりました。六十という節目の年に、恩師を囲み旧友と共にひと時を過ごせたことに、感謝の一日でした。
(山岸千丈・記)



27期生同窓会報告

卒業以来4回目の同窓会を平成25年10月に開催しました。学年全体での同窓会を初めて開いたのは、今から12年程前のことです。

卒業後すでに28年近く経過しており、有志の方たちが懸命に名簿作りをしてくださったお蔭で、開催することができました。初めは誰だか分らなかつた顔も、しばらく話をしているうちに中学生時代の顔に見えてくることの不思議さに感動したのを覚えています。同窓会の準備で毎回苦労するのが名簿作りです。不明者や転居者の確認など地道な作業をしてくださったっている有志の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。いつも

2013年4月29日13:30から梅田のヒルトン大阪4階真珠の間にて、22期生の還暦記念同窓会が開催されました。恩師の奥田先生、三好先生、盛先生、物部先生がご出席下さいました。

これまで約5年ごとに同窓会がありました。還暦記念の同窓会を！と有志が集まり開催の運びとなりました。北から南から遠方の参加者も多く、男子51名女子38名先生方を含め総勢93名が集いました。

卒業以来45年の友に「お久しぶり！」と歓声。受付では旧姓の名札が用意されていたおかげで、中学時代に一瞬でタイムスリップ、懐かしいお喋りに花が咲きました。恩師の先生方からは人生の先輩と

(KK・記)

ありがとう！

今回は、司会をお願いしていた同窓生が体調不良となり、急遽別の人に代役をお願いしたり、もう一人の司会者が打ち合わせ時間に遅刻(実は私)するなど、ハプニングばかりで始まった同窓会でしたが、和気あいあいとした素敵な同窓会になりました。初めての参加で不安がっていた仲間もすぐに昔に戻っていました。

司会者の声も聞こえないほど、皆が中学生時代に戻って談笑している姿を見ていると嬉しい気分になります。

今回の開催は「還暦を迎える年に！」ということなので、4年後の再会を今から楽しみにしています。

(中井 貢・記)



第29同期会開催報告

29期生は、3年ぶりとなる入学40周年記念の同期会を、平成25年10月12日(土)に箕面観光ホテルにおいて開催いたしました。前回と違い当日は天気にも恵まれ、全国からクラスメート66名が集まり、文字通りの盛会となりました。

前回は実に35年ぶりの開催で、誰が誰やら？状態から始まりましたが、今回は顔にも見覚えが



あるせいか、すぐに中学生当時に戻って会話が弾みます。話題がすぐに「老眼が進んで」とか「髪の毛が」とかになるのは、やはり50

歳の大台を越した年齢のせいでしょうか・・・。

今回も平田・副島・青木・串野・平岩・昆布・小坂・土肥・小寺・姫野・奥田の計11名も

私達との再会だけではなく、かつての同僚だった先生同士の再会を喜んでいただけたことは何よりでした。昨年を経営が変わった箕面観光ホテルが会場で、改装されたため様子は変わっていましたが、地元中学の同窓会ということで、2次会も含めてこれまでと変わらない対応をしていただけたことは幸いです。青嵐会のためにも、このまま順調に業績回復されることを願っています。

(田中寿夫・記)

36期生有志クラス会

恩師を訪ねて

〜隠岐・知夫里島への旅〜

平成25年9月、第36期生有志で、恩師竹川先生の住む「知夫里島」を訪ねました。二月のクラス同窓会時に、先生から島の魅力をお聞きし、「皆で行きます！」と盛りあがったのがきっかけでした。島根県七瀬港からフェリーで二時間。港で、笑顔で手を振る先生の姿を見つけ、気持ちが一気に高揚！島の自然は美しく中でも、赤ハゲ山展望台から見たパノラマは絶景でした。青く澄んだ空と海。牛が群棲する眩しい緑の丘・・・。晩

餐は、先生や島の方々が私達のために用意してくださった新鮮な魚介類のバーベキュー。皆で囲む食卓はとても楽しく、中学生時代の事や今の生活等話が尽きません。

私達は幾つになっても、先生にとつて可愛い「悪ガキ」でした(笑)。また、今回の旅を通じ、同窓生達の新たな一面を知る事ができ、昔より更に絆が深まった気がします。素敵な時間を下さった竹川先生と同窓生



のみんなには、心から感謝しています。これからもずっとずっと、この絆を大切にしていきたいです。3年G組竹川学級万歳！

(浅野美子・記)

30期・ミニ同期会

H25年12月7日に牧落駅近くの、田楽・という居酒屋さんで「ミニ同期会」を開きました。いつも村岡君が、みんなに呼びかけてくれてます。年に2〜3回は開催しています。今回の参加人数は少なめでしたが、8人でワイワイと鍋を囲みまして。

(野口 恒・記)



42期同期会 報告

2013年11月9日(土) 18時より、箕面市役所近くにある居酒屋「磯物語」にて、4年9か月ぶりとなる42期同窓会を開催いたしました。参加人数は同窓生32名と国語科の緒方先生の計33名。最初に緒方先生に乾杯の音頭を取っていただき、同窓会はスタートしました。続いて、参加者の自



己紹介ならびに近況の報告をしました。この同窓会のために東京や名古屋や浜松といった関西以外から来てくれた方もいて、幹事としてはほんとううれしい限りでした。卒業アルバムを見ながら、昔と今を比較して笑いあったり、今だから言えるエピソードもあつたりと楽しいひとときでした。2時間の予定がかなりオーバーしてしまい、あつという間に3時間近くになっていました。

とりあえず、1次会はここでおひらきにして、20名程で近くのカラオケ屋にて2次会をしました。学生時代に流行った曲を入れるとみんなで大合唱して大盛り上がり！ほんとうに楽しい時間を過ごすことができました。盛り上がりも尽きることなく、結局は深夜1時すぎまでいて解散となりました。楽しい時ほど時間が経つのは早く感じるもので、ほんとにあつという間の同窓会でした。

(高田明義・記)

44期のみなさんへ

私たち44期生は年に2回程のペースで小規模ながら同窓会を開催しています。毎回20〜30名程度の参加でメンバーはその時々で入れ替わっており、毎度、新メンバーが増え懐かしい想い出話に花が咲いています。

Facebookや色々なSNSを通じての再会や参加された同級生がそれぞれのネットワークで連絡を取り合い新しいメンバーの参加に繋がっています。主に箕面周辺での開催が多く、多いときは40人以上集まることもあり、みんなでワイワイ楽しんでやっています。クラブやクラブも関係なく学年

18期3Dクラス会

10月19日(土) 池田の魚清本店でのクラス会は、50年ぶりや遠方からの出席者もあり、男子8名、女子8名が参加しました。池田先生は足の具合が悪く、ご出席がかなわず、大変残念でした。

何時になっても忘れないこと：我々の卒業50年は、同級生世良望君の50回忌でもあります。そこで幹事たちで、「世良君のお母様をお呼びしよう」と話し合いました。後日丁寧なお礼のお手

全体の同窓会なので中学時代は話したことがなかった同級生との再会も普通にありますが、同じ時代に共に学び、遊んだ仲間は共通の想い出話ですぐに打ち解けることができます。あの時言えなかったことや今だから言えること、あの先生との想い出や当時を振り返りつづきの懺悔(笑)など話はずみず時間がただけあつても足りません。

紙を戴きました。(抜粋)：『50年という長い年月、望のご招待いただき、温かい気持ちを抱いっばいに受け止めていただきました。：池田先生という良き師と、良き仲間にも恵まれた望は15年の短い命でしたが、中学3年の最後まで幸せに学び遊んでいたのだと：ありがとう。』

また近況報告では、まだまだ現役で活躍中や悠々自適の生活、孫の話題などなど尽きることなく報告がありました。二次会ほぼ全員でカラオケ♪更に3次会

同級生専用のFacebookページもありますので、お気軽にご連絡ください。(期幹事 佐藤大介・記)



↓4次会(遠方組3名含む)へ。夜は明けて：また会おうな！次も来るぞ!!定番のお開きでした。(香取陽二・記)



41期生同期会報告

“学生当時には皆さん色々あったかと思いますが、当時の事は水に流して楽しく騒ぎましょう。”という佐茂弘樹君の挨拶のもと、学年全体で行う初めての同窓会を私達41期生が40歳を迎えた2012年末に行い、2013年末に第二回目を開催する事が出来ました。

それぞれ60名を超える大勢の同窓生が集まって頂け、賑やかな時間を過ごす事が出来ました。その後東京でも関東圏在住の同窓生で集まりを持つたり、都合の合う少人数での集まりを持つたりと、同窓生での集まりが度々行われています。

450名を超える大所帯の学年でしたので、当時全く接点の無かった人や、学生当時ケンカした相手など、当時の事は皆色々あったと思います。しかし振り返れば子供の頃の事です。私としては、佐茂君の挨拶の言葉が参加して頂けなかった方へもこの場を通じて届けば、と思います。

卒業して26年経ち大人になった今、わだかまりを持たず、しがらみもなく気の置けない同級生と楽しく集まれた事。改め

て新しい繋がりが出来た事が非常にうれしく思います。

声掛けに於いては多くの同窓生の協力無くしては成し得なかった事です。この場を借りてご協力頂いた皆様及びご参加下さった皆様へお礼を申し上げます。

Facebook上で41期生でのグループを作成しております。非公開ですのでグループに参加して頂けないと内容は見られませんが、同窓生90名以上が集まっており、この度の同窓会を含め同窓生の投稿を見て頂けます。関心のある同級生の方はお声掛け下さい。(田中宏典・記)



体に優しいパン工房
Anri アンリ ー大阪 箕面ー

桜井店 牧落店 北千里店 小野原店

面高俊策(22期) TEL:072-725-6700

婚活スター

箕面第一中学校関係の方、格安料金で
初婚、再婚、地域問わず。
初回手続き：1万円、成婚時：5万円のみでお世話致します。

日本仲人協会：認定仲人 山田(井上)扶佐(16期生)
携帯：090-3269-6518 岸和田市上松町3060-3
やまだママのブログ：http://ameblo.jp/y-fusa/
ご連絡をお待ちしております。

会報・特別協力金提供者

☆会報・特別協力金は、会報「青嵐」の発行の他、総会開催や日常の常任委員会・期幹事会などの活動の財源に当てています。

☆会報協力金は、一口(千円)につき会報を2年間、15口以上は永久にお届けします。

☆特別協力金は、会報送付のない協力金寄付金です。

25年度も多くの協力金を頂き、ありがとうございます。

(H26年2月末日現在。敬称・旧姓は略。数字は会報協力金、○数字は特別協力金の口数)

- ▽恩師 岡崎博哉1①、中島美奈子⑤、照山寿美子⑤、谷垣敬三⑤、安達十希雄①、三好和夫⑤、澤田久子1、盛治雄3②、藤巴遷治①、藤原晴江1①、谷口久子②、三浦慎多⑤、馬場知加子1、岩崎幸夫③、辻美智子1
▽1期 高木チエ子1
▽3期 田畑政治1、松林彰2、和田基1①、石井美喜代2①、中村順子⑤、黒山義明②、宮崎信政3②、榛葉陽石1①、井上富貴子2、立野寿子1、吉本悟1①、亀岡孝三郎①、松永威3、大久保康子1②、緒方健1
▽4期 松尾絢子1、岡田保造1①、水谷欣二②、加藤慎子3②、武井達也③、竹内敏之①、松吉秀郎2、谷口由己子3、伊藤浩一3、廣見忠行1、虎口欣生1、上善和子2
▽5期 一階勝治2①、上田豊

- ①、清俊三2①、黒田恭年3、久原裕子1①、久住禮子1、廣本敦子1①、大野高嗣1、香川隆司2①、多河正和③、若林清史2①、田中久弘3、松本喜雄1、北浦悦子2①、齋藤英一1⑤、森井平八郎3、石藤和子3②、蔭山豪2③、岡田貴代江5⑤
▽6期 杉浦篤2、野沢みつ子1①、奥戸行一郎①、四方房子③、山崎宏夫1①、森ケイ子1②、岩永充夫3②
▽7期 林下健次郎3、西村容子⑤、乾胤子1、小松晃雄1②、近久敦彦②、田中美也子3③
▽8期 小田高司1、入戸野広子3、木村和子2、北村佐恵子2、谷口邦彦2、川路晴子②、池永弥一2、真田庄八2①、原田嘉代子1、上坂珠子⑤、稲内初江3、小滝自信1①、外間重二①、齋木泓子1、井内敬①、柳沢敏夫3
▽9期 井上靖夫①、尾崎昭徳1、瀬野文⑤、生田道子1①、佐藤昭夫①、辻美佐子3、西山京子1、清水信江3、今村武史5、近藤明5、白藤孟志③、内野ハツ子1①、寺本淑江1、森田三四子5⑤、広瀬省一2、美馬宏一郎3、山本達雄2、武藤陽子1②、宮本昌平1①、中永康子1、森川和子1②
▽10期 市川儀富⑤、塩津ミチ2①、池畑明子3、長尾美保子3、石樽敏雄1①、結城輝夫⑤、中江一子1①、秋元俊1①、平井淳子1①、島谷康正3②、後谷洋子3、川口正博2、原弘1②、若林澄江5、奥野治1①、小笠原佳子1
▽11期 本庄基二1、大田和子2、柴生光重5⑤、多小谷豊子3、福岡高子2②、河村洋2、武井謙之1、小倉広一1①、牧野卓

- 夫1②、山野みち代⑤、金岡基子1、佐瀬一男3、船本昭三1、中西寿1①、松谷栄弘1、数井敬司1①、勝部植彦15⑤、仲洋二③、村上正健3、大原壮之2③、奥平重栄1、谷脇俊次1①、西澤瑞雄5、上田恵子2、広瀬啓子1
▽12期 中田明子1、佐藤勝哉5、前田正臣2③、長久浩三3、西川勲1、秋山武子3②、田尾雅彦2、齋藤幸子3②、瀧川公美子2、角貴子1②、大久保徳子1、井上昭夫1①、桐山義弘1、川勝雄三1①、小林靖子1①、山本須美子2①、浦功②、小路一2、平野忠志2
▽13期 小寺敏⑤、平野勝美1①、本田唯泰⑩、幸禎蔵1.5、豊田渚⑩、安達礼子②、福永晶夫1、井上洋治1①、岡島茂雄③、小東武1、新田国男1、畠中誠二②⑤、松山隆夫1①、八木道雄2③、藤木律子3、唐木幸子5、生内康隆3②、河野真明1①、三瀬公子3、高塚千賀3、浅沼桂子1、田中豊子2
▽14期 阿山耕三③、田村治1、藤澤正一1、川勝清志1①、中尾幸道1、藤原喜久子1、高田美代子1①、山崎建子1
▽15期 辻村秀之2、石川順子1、永田庸規2①、儀田康子3②、塙田富美子1②、本田保1①、山本八恵子3②、土井静子1、深坂敏恵1②、佐倉博城⑩、山口佳彦1、安藤登志子1、奥村和則2、佐々木主計2、田口千代子1、富岡あけみ2、徳林敦子2、中山裕子3、岸上和典1⑤、佐藤誠治1①、砂川裕伸1、辻本正弘2、吉田照夫1、新村真代1、前田美美子2③
▽16期 16期同期会⑩、川野恵子2①、奥由利子1、藤末敏彦1②、

会報「青嵐」サポーター募集!

年に一度位なら、手伝ってみようかと思っただけの方、皆さまの心意気と手足をお貸しください。

☆「青嵐」箕面市内 手配りメンバー

【期間】毎年5月の連休中の、都合のいい日・いい時間

【担当部数】ご近所まわりの20部数から、運動兼ねて、上限随意で

☆「青嵐」封入作業メンバー

【期間】毎年4月下旬の土曜日・午前10時～時間フリー(昼食つき)

【会場】箕面一中(校舎は新しくきれいになっています)

会報「青嵐」の編集作業に、皆さまの情報網と特技をお貸しください。

☆ 情報提供メンバー

現在「我が同窓生」シリーズを掲載していますが、情報網に限られがちです。いろいろな活動(分野を問わず)で頑張っている卒業生を、お教えてください。

☆ 編集サポートメンバー

会報【青嵐】の編集企画や取材・原稿集約などをお手伝いください。できれば継続的にやっていただける方を希望します。

〈いづれも「ボランティア」です。〉

連絡先: seirankai-hq@freeml.com

◇青嵐への広告主を募集いたしております。(お申し出をお待ちしています) ◇

箕面市立西小学校創立50周年
「学校と地域」共に歩んで五十年
H26年11月1日箕面市立西小学校は創立50周年を迎えます。50周年 西小学校OB・OGの皆さん!! イメージイラスト 西小学校の50歳を一緒にお祝いしましょう。
創立50周年記念事業実行委員会 箕面市立西小学校同窓会 あゆみん

佐々木 米穀店 佐々木 繁夫 (20期) 〒562-0044 箕面市半町2丁目2-36 TEL (072) 721-2644

不動産売買・賃貸・管理・リフォームのご相談は! http://arnest.co.jp 株式会社アーネスト 売買仲介手数料30%OFF!! 本社:大阪市北区天神橋4-7-13-3F TEL.06-6882-2131 北摂営業所:大阪府豊中市少路2-3-65-1F TEL.06-6846-2132 筆口 雄二郎 (24期)

- 松田光子1、河原信一1、高木勝己1①、松田吉雄5⑤、木藤朋之1、加藤保子1①、直田春夫2、西本真一2、岡嶋千恵子2、長谷川和子1、北出美弥子1、片寄良雄3、木村純③、中園宏宏1、松山康二1③、亀岡健吾③、橋本芳乃1、横内恵子2
- ▽17期 大槻雅弘1、市原順子3、清水廣文3、高橋信行2
- ▽18期 18期有志⑤、18期D組有志④、森源司10、浅野英次1、中長昭1、金森久司2、清水純一1、玉城由美1、阪淑子1、田中佐枝子1、池田澄子1①、中山幸子1、木曾真理子1①、伊藤友彦1、大島孝夫1①、今西広視1、松本彰①、米田憲三1①、坂口牧子2①、林信江3①、久井富子1、北中俊夫2、梅原徹1、岡田輝章3、梶山泰則1①、富川節男2、作山淑子5、尾上次男3、大黒義高1①、仲田正人1①、浜田源1、姫野洋美1①、的場美子1、池永繁幸1、佐伯博2①、檀上春夫1、西川俊司1、大島恵津子2、石本順子2①
- ▽19期 加藤ふじ枝1、鈴木純子1、吹田初1①、杉山雅夫2、米澤寿恵1、中尾由美子③、柳井律子2①、武田永1①、末佐明美3、鷹取みどり1①、成田耕一2、直田良夫2
- ▽20期 西澤忍3、村岡隆⑩、根来えい子①、片山直1①、橋本輝子2、内田恵子1、今井勝規1、北嶋淑子1②、吉光茂規3、大國和子3、大野直人3②、米田正次①
- ▽21期 尾本美千代1、福島千賀子1、藤山和恵2、梅本善子1①、山下聖司①、安原哲郎1①、山岸千丈5、鎌田良3、黒瀬裕史2①、堀川靖子⑤、下西一郎1①
- 辻本ハマ5、福田容三15、玉木浩子5、横部雅昭1、鈴木玲子2②、吉田弘美1
- ▽22期 中村直行3、木藤万起子5、杉山寛子1、樋口真哉5⑤、田部弘子1、上山正子5、岡本俊夫5⑤、喜多康之1、末秀次①、手島研一郎1①、三田村桂子1②
- ▽23期 澤田和政3、吉長道代5、大塚美佐子1①、建元邦治1、松村摂子1①、高崎伸夫1、片山百折2、中和義5、山崎浩史1、兼古清司1
- ▽24期 中井利光1、新屋ひとみ①、中須賀和子1①、鎌田嘉津子1、森上寛5⑤、下川圭子2
- ▽25期 永井裕文3、横田均①、雨宮伸2、小倉利明1、高橋利彰1、数内一裕③、永吉洋子2、早鉦秀志2、三上尚弘1、吉岡松之3、小林寿満子1、小泉広和1、津々見典子3、松田淳1、桑原紀子5
- ▽26期 安井力蔵1、鎌倉正典2、船原淳一1①、河野一郎3②、伊藤美昭1、加藤敬治1
- ▽27期 福島伸彦5、福本淳子1②、犬塚高行5⑤、佐藤文紀2①、藤原茂5、秋田仁士⑩、藤井誠一1、黄堂泰昌2、雀部信宜1①、米原久仁子2、炬口哲男2、堀越初枝2
- ▽28期 野口要2①、森岡克浩1①、村上菜穂子1、衣川正登1、小山真弓1①、鈴木徹1、西尾富美子1、中村昌良1、前田晴美1、佐藤根裕之1、松田百合子1
- ▽29期 29期会⑤⑥、角本純子1①、寺門和美1、夏秋悦子1、小松弘明1②、出水聡子3、徳山正博1①、板東直子1①、清水達夫2、伊藤敬子1、霍田真吾1、土井千秋1
- ▽30期 関和子1①、阪口真由美1、毛利正明1、北山悦子1、岡田牧子1、森肇1、小松千鶴子1
- ▽31期 平井晴久1、山田良江1①、中井周一2、有澤卓也5⑤、阪部かな子2
- ▽32期 出口学2、栗野雅仁3、柳川進5
- ▽33期 田路元子1、長堀美穂1、中山晴美1④、羽室幸治2
- ▽34期 長岡広美1、桃原謙5、中道為治1
- ▽35期 中川智弘2、角田英司5①、木村謙一5、高橋修2①、白神典子2
- ▽36期 土谷一葉③、石田敦1①、藤井純子1
- ▽37期 西浩子1、渡辺慎二3②、都島慎一3、黒岩孝則1
- ▽39期 山本直美1②、黒岩正大1、安達久美1、山本優子1①
- ▽40期 山口直子2①、神田尚5①
- ▽41期 松田玲子3、藤田さえ子3、児玉宗3、橋本祐子1
- ▽42期 高田明義5、秋山真志2、原納研1
- ▽43期 小野裕子1①、浦充1、中川佳士2
- ▽45期 浦央1
- ▽49期 土居正人1、吹田崇1①
- ▽52期 川上奈穂1③
- ▽53期 渡辺佳寛1
- ▽55期 梅本祥子1
- ▽57期 夏秋亮佑1
- ▽59期 濱野竜萬1、清水葉月2、逢坂由貴1
- ▽60期 松本拓也1、森本雄佑1
- ▽63期 藤井健斗1、山下真彌1
- ▽64期 齊藤寛大①、前駿平1、片平龍生1①、逢坂亜美1
- ▽65期 辻村理1、志磨みのり2①、藤井明花1
- ▽66期 逢坂美加1、田中瞭太郎5、松本悠夏1、大藤遼1①、奥田ゆり子1①、宮本慧1①

敬 弔

青嵐会本部宛に、次の方々の訃報が届きました。ご冥福を、心よりお祈り申し上げます。(13年度に連絡の方のみ。敬称は略。数字は期)

【恩 師】

- 本田 聡三先生
北川 慎二先生
久木山 桂子先生

【同 窓 生】

- 西岡 富夫③
塚田 義教⑤
松本 忠⑥
鹿島 研⑦
奥戸 雄二⑧
亀井 敏朗⑧
志貴 四郎⑨

- 藤本孝榮孝子⑨
池田(飯田)純子⑨
北口 光雄⑨
松田 勇⑨
仙石 勲⑨
高野 雅弘⑪
平野 勝美⑬
飯本 忠岑⑬
中井 八十夫⑬
山本(那須)和美⑬
渡会 陽二⑬
片岡 潔⑬
川中 美代子⑬
行者 暁子⑬
藤本 隆敏⑬
中西 直人⑬
嶋田 俊彦⑬
中嶋 智⑬
坂田 慧⑬

平成25年度会計決算報告

平成25年度 (2013/3/1 ~ 2014/2/28)

一般会計 (円)

収 入	予 算	決 算
前年度繰越金	2,705,207	2,705,207
66期生入会金	302,265	302,265
協力金	1,500,000	1,399,680
広告収入	40,000	40,000
雑収入	39,528	21,724
計	4,587,000	4,468,876

(円)

支 出	予 算	決 算
事務費	60,000	15,870
会議費	30,000	37,110
「青嵐」印刷費	500,000	483,700
「青嵐」発送作業・関係費	50,000	61,895
「青嵐」送料	250,000	209,805
総会費	130,000	136,724
協力金手数料	55,000	48,490
名簿管理費	200,000	200,000
予備費・「青嵐」発行予定費他	3,312,000	10,500
計	4,587,000	1,204,094
差引残高	0	3,264,782

差引残高は次年度に繰り越します。

特別会計

平成21年度に終結した特別会計の残金は利息50円を加えて300,756円です。次年度に繰り越します。

箕面市立第一中学校同窓会 会計担当 森 源司・下西まき

お楽しみ抽選会 景品 2013.

- ・食事券 ¥500off×4枚.....中華屋「KURUMA」
- ・ぬいぐるみ 「ワニ博士」.....谷口邦彦(8期)
- ・行者そば 5箱.....花畑舜一(10期)
- ・阪神タイガースサイン色紙 8枚.....澤田邦昭(10期)
- ・紅葉天ぷら 10袋.....紅仙堂・久國春一(11期)
- ・干支石鹼 10個.....能島(終木)玲子(13期)
- ・焼酎 2本.....森 源司(18期)
- ・知床の「タラコ」と「イクラ」.....森 源司(18期)
- ・寝ござ 10枚.....大信製畳・野原元喜(25期)
- ・地ビール3本 1セット.....樋口酒店・樋口貴之(31期)
- ・アンリシャルパンティエ 焼き菓子 10個...河村茂樹(34期)

編集後記

今回は、50号特集として50年の歴史を具体的に思い、頁数を16頁に増やしてお届けしました。そこで3世代のご家族に登場をお願いし、それぞれの中学時代を切り取ってもらいました。校歌の変遷や、一中のシンボル・樺の歴史、先輩達の「青嵐」の足跡など。しばしの紙上時間旅行の一助になればと。また沢山の方のご協力があったこそ発行できたことに感謝します。更なる情報提供・配布協力等にお力を貸して下さい。皆さまからのご一報をお待ちしております。(編集子)

